

原発・核燃からの撤退を

南海トラフ巨大地震が来る前に

11月16日 大阪 大



避難者2人がアピール(11月16日 大阪市)

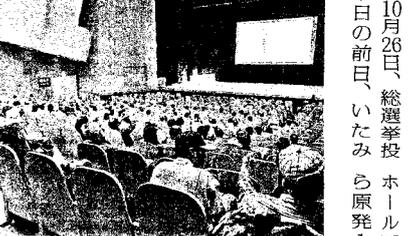
11月16日、「原発・スト会議」取材した映像からの撤退を！南海トラフ巨大地震が来る前に、2024関西集会が大阪市内で開かれた。主催は、脱原発政策実現全国ネットワーク関西・福井ブロック。

この集会では、①脱原発を阻むもの、②被曝問題について、③核燃料サイクルの危険性、この3点を掘りさげた。

脱原発を阻むもの
シャナリストの青木美希さんが「脱原発を阻むもの」というテーマで講演した。青木さんは、ジャーナリ

三田茂さん(医師)であり、分断を克服する必要性を訴えた。核武装するため、核燃料サイクル阻止1万人訴訟原告団代表・浅石純嗣さんが「六ヶ所再処理と憲法9条」と題してビデオ映像で講演した。浅石さんは「政府が再処理にこだわるのは、フルトニウムを取り出し、核武装するための」と述べた。高速増殖炉もんじゅが廃炉になったことにより、核燃料サイクルはすでに破綻している。浅石さんの講演は、このことを鮮明にした。

また、核燃料サイクル阻止1万人訴訟原告団代表・浅石純嗣さんが「六ヶ所再処理と憲法9条」と題してビデオ映像で講演した。浅石さんは「政府が再処理にこだわるのは、フルトニウムを取り出し、核武装するための」と述べた。高速増殖炉もんじゅが廃炉になったことにより、核燃料サイクルはすでに破綻している。浅石さんの講演は、このことを鮮明にした。



避難者からの訴え

ふたたび「原発安全論」が語られている。川原野2号機が再稼働し、島根原発2号機が再稼働しようとしている。福島原発事故は終焉しない。事故の原因はなにも明らかでない。核燃料廃棄物をこれ以上増やさないために、原発事故をおこさないため、われわれは原発を訴えている。(寺田 理)

（一面からの続き）
る。これを無視し連日高藤と立花の街宣がべアでおこなわれたのだ。奥谷百条委員長宅前で街宣・脅迫

次に立花孝志がしたのは、奥谷謙一(県議員)(百条委員会委員長)の自宅に押しかけ街頭宣伝し、自死に言及する脅迫行為をおこなった。このため母親は自宅から避難せざるを得ず、県議としての仕事もできなくなった。

また姫路の竹内英明(県議)は、電話・ネットでも家族が脅迫され、県議の仕事ができない」と同僚の上野議員に報告し、議員辞職に追い込まれた。また尼崎の

丸尾まき県議には「これからは自宅に行く」と電話し、自宅近くのJR立花駅までおしかけ街頭宣伝をおこなっている。

要するに立花は高藤の当選のためと、県議の百条委員会解任のため、委員長と中心の委員への脅迫のため立候補したのである。

今年4月の東京都議補選では「つばさの党」と同僚の上野議員に報告し、議員辞職に追い込まれた。また尼崎の

10月26日、総選挙投票日の前日、いたみら原発1000人集会上。

会が主催した。講師は珠洲原発を阻止し、今も志願原発と再稼働に反対して闘う北野進さん。北野さんは50年近く、通例で珠洲と志賀の闘いを継ぎつづけている。今一人の300人であったが、講師、飯田哲也さんは、石破の嘘つき解散への怒りと、原発再稼働への怒りで、原燃再稼働へ、全力で政府のエネルギー政策を全面批判。世界的闘いに散っていった。

内政・外交の行きづまり
人民の怒りで石破内閣倒せ

なぜこれだけのならが急進に進んでいるのか。特に9月自民党総裁選で新たな右派の結束軸たる高市早苗が敗北したことが大きい。次いで自民党総裁となつた石破茂は、祝儀相場・早期解散に失敗し、総選挙後少数で政権をとった。国民の怒りが、維新の支えがなければ、予算案すら通らない。外交でも日米地位協定見直しなどの自説を封印してもトランプには相手にされず、G20会議でも失敗ばかりで、支配の危機が急速に強まっている。



高藤派最終日集会にフラカードをかかげる人々(11月16日 神戸市)

選挙活動を妨害し、立憲安婦問題に攻撃され裁判中だが、それを加えてきたヘイト右翼以上の悪行を働いた立花には当然の制裁が必要だ。

西村・維新・統一教会・右翼の総連合
高藤支援部隊も全国から総結集した。統一教会は渋谷演説で「高藤支持」を呼びかけ、沖繩をはじめ全国各地からツアーを組んで来た。稲村陣営のX(旧ツ

党西村に繋がる政治勢力・統一教会・右翼・ヘイト集団が群がってきたのだ。

通例ならこの陣営の正体は表に出ることはなかったが、新興ネット勢力の折田告白NORTEDで、その一端が赤裸々に暴露されたのだ。その上でこのならず者たちは公選法も無視し、「つばさの党」以上にやりたい放題をやった。そして今、広報中核が立件寸前である。支配の危機を右から突破せんとする動きを許してはならない。

1930年代ドイツ階級闘争のような時代が始まったのだ。街頭とネット空間の制圧を許してはならない。高藤・立花を追い詰め、「やつらを通すな！」を合言葉にすべての闘う仲間が総決起しよう。

選挙活動を妨害し、立憲安婦問題に攻撃され裁判中だが、それを加えてきたヘイト右翼以上の悪行を働いた立花には当然の制裁が必要だ。

西村・維新・統一教会・右翼の総連合
高藤支援部隊も全国から総結集した。統一教会は渋谷演説で「高藤支持」を呼びかけ、沖繩をはじめ全国各地からツアーを組んで来た。稲村陣営のX(旧ツ

講演と音楽の集い 11月23日 立教大学池袋キャンパス

『ガザの子どもたちのために』

11月23日、立教大学池袋キャンパスで「講演と音楽の集い『ガザの子どもたちのために』」(主催：立教大学異文化コミュニケーション学部)がひらかれ、アラブ系と思われる若者も含め、多数の市民が参加した。

主催者を代表して、異文化コミュニケーション学部の石井正子教授(紛争研究、国際協力、地域研究)があいさつ。パレスチナ支援をしている人々の間で「無力感にとらわれてはならない」ということが言われていると報告した。

パレスチナ子どものキャンペーン(以下CPC)スタダンの手島正之さんがヨルダンのアンマンから動画でガザ現地の情報を報告。あらゆる物資が足りていない中で、聴覚障害者への学校でスタックが、あまり新鮮ではないものの何とか手が出た。ジャーナリス

米軍基地撤去求めて 地元で大集会

11月10日 京丹後市

11月10日、近畿地方で唯一の米軍基地がある京都市丹後市中、米軍基地撤去を求める集会が開かれた。同市住民をはじめ関西一円から400人が集まり、「一大軍拡をやめ、九条を生かした平和外交を」との声をあげた。

主催は、「米軍基地反対丹後連絡会」と(米軍基地建設を憂う宇川有志の会)永井友昭さん(京丹後市会議員)、「土地規制法と米軍Xバンドレーダー基地」(基地内発電機の騒音問題)一基地から出る排水、水質検査をめぐり近況を説明。10月23日から11月1日まで強行された日米共同統合演習(実動演習)キーンソード25を弾効した。

大阪全労協、南西諸島への自衛隊配備に反対する大阪の会、京都府祝園ミサイル弾薬庫問題を考える住民ネットワークなどが発言した。



市内デモに出発する集会参加者 (11月10日 京丹後市)

午後1時半から始まった集会は、冒頭、主催者あいさつを(米軍基地反対丹後連絡会)代表、藤原利昭さんがおこなった。

現地からの報告は、米軍基地建設を憂う宇川有志の会)永井友昭さん(京丹後市会議員)、「土地規制法と米軍Xバンドレーダー基地」(基地内発電機の騒音問題)一基地から出る排水、水質検査をめぐり近況を説明。10月23日から11月1日まで強行された日米共同統合演習(実動演習)キーンソード25を弾効した。

大阪全労協、南西諸島への自衛隊配備に反対する大阪の会、京都府祝園ミサイル弾薬庫問題を考える住民ネットワークなどが発言した。

東政策でやっている(仲介などの)スタンスは20年前の日本と同じ。国力の違いがある。日本はできない。ガザで亡くなった子どもたち家族で逃げた途中、銃撃されて携帯で救急車を呼ぶことが出来なかったことが報じられた。トリアージ、現地の曲や日本語のオケ、リジナル曲で平和を訴えた。

最後に、ヴォーカル、ウッド(リュートや琵琶のような中東の弦楽器)、パーカッション(太鼓、カホンなど)のトリオ「ラビヤ」が現地の曲や日本語のオケ、リジナル曲で平和を訴えた。

国境内植民地化とアイヌ民族の抵抗闘争

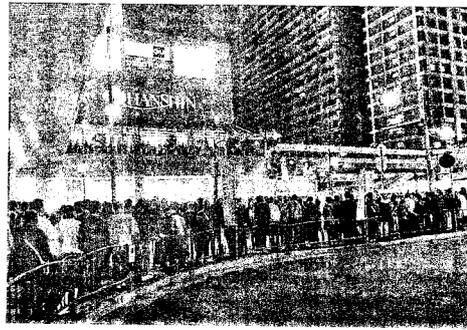
世直し研究会に参加して(下)

アイヌの歴史を学ぶこと、アイヌ民族は日本政府に抵抗して闘った。砂沢市太郎、松井国三郎たちは「水平社宣言」に共感し、「解平社」を結成した。アイヌ解放運動に位置づけ、労働運動にも連帯した。新自由主義が破綻しているなかで、植民地主義の克服が喫緊の課題になっている。

鹿田研三

各地で果敢な反撃も惜敗

平 一平



JR 尼崎駅北をうめた、いなむら派集会 (11月15日 尼崎市)

目を追うことに今回の知事選で、齋藤立花が候補一体で、いかに稲村候補に違法な攻撃をしてきたかが判明している。まずは2者一体の選挙運動であり、今一つは稲村陣営のXアカウント破壊であり、さらには奥谷百条委員長や丸尾県会議員らへの脅迫・テロ行為である。われわれはこの暴挙の数々を事実に基づいて暴露し、全面的な反撃を組織し

よう。
①「当選を目的とし」
立花孝志
異様な兵庫県知事選は、立花孝志が「当選を目的とし」ないで立候補し(公選法はそれを想定していない)、ポスター掲示板も含め、齋藤当選に全力をあげたことである。また「百条委員会報告はワン」と言い、委員長奥谷謙一(自民・神戸市)、丸尾まき(無所属・尼崎)、竹内英明(泉民

連合・姫路)らの家に押しかけ、奥谷百条前では「自死」を求める演説をし、無言電話、サイバーテロ攻撃をおこなった。
②右派の総結集
その全ストーリーを描いたのは上山信右派論者(上山信一、一慶応大教授、橋下

が大阪府知事時代のブレイクで、上山に指し示したのは安倍・菅・松井・橋下、維新初期の年未食4人組、つながる維新系、安倍系政治家ではないか。
③尼崎では10月6日の勝手連集会、10月13日の阪神勝手連など、稲村さんの立候補表明を前後し次々と行動が始まった。しかし27日投票の衆議院選終了までは動けない。28日に集会をおこない31日の告示までチラシまき、ポスティングを各地でおこなった。告示後は証紙のついたチラシだが、本人・選挙カーの来る日は不明で撤

に任されていた。最終日のセンター街入り口にもプラカ隊を一部批判する声もあるが、彼らは言論の自由の範囲での抗議行動で、演説後聴衆と冷静な議論も見られた。
⑥選挙後齋藤派は直ちに反動派の結果を

「労働者階級を見捨てた」(バーニー・サンダース)が、トランプもラストベルトの「労働者の味方」といいながら法人税を減税させ大資本の味方です。対中対立激化、関税戦争で世界経済を分断し、アメリカと世界の人民に犠牲を強いる。またイスラエルへの支援を強めて中東・世界に軍拡・戦争を招来するのは不可避です。
世界が軍拡に走り、帝国的ふるまいで地域住民の同意を得ずに武力で領土を拡大するプーチンのロシアや、

アメリカ民主党は「労働者階級を見捨てた」(バーニー・サンダース)が、トランプもラストベルトの「労働者の味方」といいながら法人税を減税させ大資本の味方です。対中対立激化、関税戦争で世界経済を分断し、アメリカと世界の人民に犠牲を強いる。またイスラエルへの支援を強めて中東・世界に軍拡・戦争を招来するのは不可避です。
世界が軍拡に走り、帝国的ふるまいで地域住民の同意を得ずに武力で領土を拡大するプーチンのロシアや、

を裏切る疎外体として帝国主義とともに現代世界を動かしている。人民に問われている。今も帝とスタの問題は革命論の今日的テーマです。「マルクスヘカえれ」という場合に、ロシア革命と世界革命運動の歴史・教訓の総括は不可欠である。闘争資金を準備することなしにこの決戦を闘うことはできません。来年2025年へ全国基地化反対、辺野古新基地建設阻止、原発稼働阻止、廃止へ大闘争のため、党と闘いへの資金カンパを訴えます。

ない。で、3期12年尼崎市長・女性のシルエットのはいった大型ポスターと、確認団体チラシまきをするが、勝手連なのでなかなか系統的にはまけない。神戸でも確認団体チラシをまく人は増えたがネット戦略は弱く、おまけにアカウントが妨害勢力の手により凍結された。
④稲村陣営の問題点は、自民党の一部の合流の上に、多くの市長の支持が集まり、22年尼崎市長選型の市民派選挙方式で司令塔(政党・実務采配、実務のできる事務局)のないままだったことである。そのためポランティア登録しても何の要請も来なかったという声は多数聞く。
11月9日のJR尼崎に齋藤派2000人が来て、それは外人部隊的な感想がその後も漏れてきた。このころ危機感を持った市民の決起は起こったが、横につながることがなかった。選対価格が、冷静な議論では負けることはなかった。最終行動(は通例の2倍、700枚近くの齋藤批判のチラシがまかれた。
プラカ隊には齋藤派が随所で襲いかかり、齋藤は万博つながら、奴らに負けるわけにはいかない。

冬期カンパの訴え

マルクスと共産主義の闘いのため

2024年の闘いで、石破政権の暴走はわれわれは新たな反戦不安定で、人民は既成闘争に着手し、原発依

存社会への暴走と闘い、統一教会問題と闘い、疑念で自公を追い詰

め、過半数割れに追い込んだ。さらに自公政

冬期カンパにご協力をお願いします

郵便振替

口座番号 0097090151008

加入者名 前進社関西支部

〒565-0808 大阪府淀川区北三国6-23-16 前進社関西支部

「労働者階級を見捨てた」(バーニー・サンダース)が、トランプもラストベルトの「労働者の味方」といいながら法人税を減税させ大資本の味方です。対中対立激化、関税戦争で世界経済を分断し、アメリカと世界の人民に犠牲を強いる。またイスラエルへの支援を強めて中東・世界に軍拡・戦争を招来するのは不可避です。
世界が軍拡に走り、帝国的ふるまいで地域住民の同意を得ずに武力で領土を拡大するプーチンのロシアや、

を裏切る疎外体として帝国主義とともに現代世界を動かしている。人民に問われている。今も帝とスタの問題は革命論の今日的テーマです。「マルクスヘカえれ」という場合に、ロシア革命と世界革命運動の歴史・教訓の総括は不可欠である。闘争資金を準備することなしにこの決戦を闘うことはできません。来年2025年へ全国基地化反対、辺野古新基地建設阻止、原発稼働阻止、廃止へ大闘争のため、党と闘いへの資金カンパを訴えます。



齋藤支持者の暴行を弾劾するプラカ隊 (11月16日 神戸市)